



つくる 表現する そして自己実現へ

校長 早川 修一

先月の第2土曜日には、展覧会を行いました。たくさんの保護者の皆様、地域の方々にも来ていただき、ありがとうございました。子供たち一人一人がそれぞれの個性を発揮し自分の思いを表現した作品は、いつまでも見ていたいとの思いに駆られるほどでした。保護者の皆様、地域の皆様から、たくさんの感想も寄せていただきました。ありがとうございました。

自分を表現する方法は、たくさんあります。言葉、文字、形、色、音、身振り、表情などです。展覧会では、形や色などで一人一人が自分の思いを表現しました。

表現するためには、まず「つくる」ことに対する自分の思いをもたなければなりません。白紙の画用紙を前にして、こんなものを描きたい、作りたいと思うこと、粘土の塊を前にして、こんな物を作りたいと思うことなどです。中には、この段階で一苦労してしまう子もいます。「○○を作りたい」と思うことは、自己実現のための意欲とも言えます。ですので、この思いをもつことが、表現することの第一歩となります。自分が何かを作りたいと思えた時、子供たちは自分の思いを実現するために、様々な方法を考え、試行錯誤をしていきます。そして自分の思いを実現させていくことが、表現となっていきます。

さて、学校生活の中には、表現する機会がたくさんあります。朝の挨拶から始まり、全ての学習の中で、まず言葉での表現が必要となります。言葉での表現は、学習だけでなく、休み時間の遊びの中、給食や掃除の場面でもたくさん行われます。そして、文字で表現する場面も、ほとんどの教科の中で必要となります。音で表現するのは、音楽の場面です。音での表現は、一人で行うこともありますが、集団で行うことが多いのが一つの特徴です。体育や休み時間の遊びの中では、身振りや体で表現する場面もあります。運動会の表現運動は、集団での表現となります。友達関係など人と人との関係の中では、言葉を使わずに顔の表情で表現する場面もよくあります。コミュニケーションには、言葉だけでなく表情もとても重要であり、表情によって気持ちや微妙なニュアンスが伝えられます。メールなどの文字だけのコミュニケーションだと、うまく意思疎通ができないことがあるのは、そのためだとも言われています。

学校以外でも、表現する場面はたくさんあります。ご家庭でも、公園での遊びの中でも、表現することは欠かせません。それだけ、表現することは、子供たちにとって生きていくために必要なことなのです。

表現することは、自己実現するための基礎基本であるとも言えます。自己実現とは、自分をつくっていくことです。表現することによって、自分らしさをつくり、さらに思考力や判断力を鍛えることにより、よりよい自分を作っていくことにつながります。

展覧会という表現の機会を一つのきっかけとして、子供たちがよりよい自分をつくっていくきっかけになることを願っています。

生活目標 「学校をきれいにしましょう」
 あいさつ目標 「『ありがとう』言えばとってもいい気持ち
 言われればもっといい気持ち」
 保健目標 「風邪の予防に努めよう」
 給食目標 「あいさつをきちんとしよう」

平成28年 12月行事予定

1	木	社会科見学(3年) マラソン週間10日まで
2	金	練東小研究発表のため午前授業
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会〔読書感想文表彰〕 委員会
6	火	5時間授業
7	水	避難訓練 校内研究授業(5の2以外は午前授業) 公開
8	木	歯みがき指導(3年) 5時間授業
9	金	5時間授業
10	土	学校公開(3時間授業) 向山小応援団まつり13:30～
11	日	親子で目白通り清掃〔向山町会〕9:00～
12	月	全校朝会 クラブ
13	火	原爆先生授業(6年)
14	水	環境集会
15	木	「文化芸術による子供の育成事業」(文化庁) ナチュラルダンスステアトル
16	金	体育朝会
17	土	公演
18	日	
19	月	現代舞踊公演「さーかす」鑑賞 公開
20	火	ハッピータイム
21	水	音楽集会 大掃除
22	木	2学期終業式(5校時終業式) 給食終
23	金	天皇誕生日 工事のため東門・校庭使用不可
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業日始
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	大晦日

★1月10日(火)始業式 ★14日(土)土曜授業日

学年の窓 5年生

今年の連合音楽会では、向山小学校の代表として、5年生が合唱と合奏を演奏しました。3年に一度、他校の児童の前で披露する特別な機会です。思い返すと、初めの頃は声や音が合わず、朝や休み時間を使い、本番まで何度も練習を重ねました。家で猛練習した児童もいます。その成果を発揮しようと緊張と喜びの面持ちで練馬文化センターの舞台に立ちました。終えてみると、歌声も音もとても明るく、聞いている人たちに元気を力を与える合唱と合奏でした。終わったときは、やり遂げたという自信と誇りの姿でした。学年がさらに団結したこと、一人一人が目標に向かって、成長した姿がとても嬉しく思いました。この経験を生かし、これからの行事にも積極的に取り組んでいけるよう、指導していきます。

音楽専科 越川 信生
 5年担任 服部 澄夫・三浦 聡子

毎月恒例のハッピータイム

向山小の特色ある活動のひとつに、1年生から6年生が一緒になって活動する「たてわり班活動」があります。

ハッピータイムは、各たてわり班で昼休みの時間等を使って遊ぶ時間です。6年生はリーダーとして、全学年が楽しめるような遊びを事前に考え、みんなの中心となって積極的に活動に取り組んでいます。また、他の学年も同じたてわり班の異学年の友達と楽しく遊びながら交流を深めています。

今年度は、全部で8回のハッピータイムがあります。12月は6回目のハッピータイムとなり、各班の交流が深まってきているところです。お互いに協力し友達を大切にする心を育てたいと思います。

特活部 安達 七恵・及川 祐輝

◇現代舞踊公演「さーかす」へのお誘い 12月19日(月)

1回目:10時45分入場 11時開演
 2回目:13時20分入場 13時35分開演

事前のワークショップでは、子供たちがダンサーさんたちから実演指導を受け、観覧いただいた保護者からも大好評でした。本公演当日も、数名の児童がダンスカンパニーの一員となって登場します。保護者・地域のみならず、どうぞ一緒にご観覧ください。

和田 遼子主任教諭〔4年3組担任〕が産休に入ります。それに伴い、石坂 正雄教諭が11月30日付けで着任されました。教師としての経験豊富な大ベテランです。子供たちは早速「一緒に遊びたいです!」と職員室まで呼びに来ました。どうぞ、よろしくお祈りします。